

【部会・分科会活動報告】 2013年5,6月度

| | | |
|--|---------------------|--|
| 食 品 安 全 研 究 会 | 食品微生物研究部会 | <p>1. 会全体会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5/24 15:00～17:30 於 ILSI 会議室 MALDI TOF/MS 今後の取り組みについて 新規分科会設立の提案 データ解析手法の勉強会について グローバル規格動向に関する勉強会の進め方について <p>2. MALDI-TOF/MS 分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6/1 於 発明会館 菌株データベース化について Bruker 社と打ち合わせ ・ 6/12 於 缶詰協会および千葉大学 データベース化する菌株の提供可否について打ち合わせ <p>3. 芽胞菌分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6/25 於 ILSI 会議室 定義書の確認。 <p>4. 次回部会全体会議および MALDI TOF/MS 勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8/26 10:00～17:30 於 サントリー カトラリーハウス |
| | 食品リスク研究部会 | <p>1. 運営会議 (6/27, 13:00～15:00, 於 ILSI 事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各活動の進捗報告、今後の活動計画について議論 <p>2. 勉強会「食品中科学物質のリスク分析について」</p> <p>講師：国立医薬品食品衛生研究所 畝山智香子先生</p> <p>参加者 27 名 (6/27, 15:00～17:00, 於 ILSI 事務局)</p> <p>3. WG 活動 食品の安全性試験を考える会 (6/27, 10:00～12:00, 於 ILSI 事務局)</p> <p>4. 書籍「毒性学教育講座 (下巻)」原稿作成</p> <p><今後の予定：運営会議、食品の安全性試験を考える会 (8 月, 於 ILSI 事務局) ></p> |
| | 食品アレルギー研究部会 | 特になし |
| | 香料研究部会 | |
| | 食品安全調査研究部会 | |
| バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 研 究 会 | 植物研究部会 | バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複。 |
| | 環境リスク評価分科会 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ERA プロジェクト調査報告第 10 号 (JUN 2013 号) 発刊。 ・ ERA 懇談会開催 5/20 ・ 国際シンポ・ワークショップ開催 (5/24・25) ・ シンポジウムは 96 名で内外の環境安全性の実際について討論した。また、ワークショップはそれをふまえて専門家による解析を行った。 |
| | アレルギー性タンパク質の分析方法分科会 | 特になし |
| | 組換え体検知法分科会 | 特になし |
| | バイオテクノロジー研究会全体 | <p>1. 第 3 回部会開催 (6/19)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シンポジウム報告 ・ ERA 調査報告書第 11 号用発刊に向けての勉強会 <p>2. 本部部长に部会の活動について報告</p> |

| | | |
|-------------|--|--|
| 栄養健康研究会 | 栄養研究部会 | <p>1. 部会全体活動：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養研究部会開催（6月11日）。 ・ ILSI 新会長の Hjelle 氏との懇談会参加および部会活動紹介（6月20日）。 <p>2. WG活動：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ メタボと認知機能障害 WG 勉強会、5月10日、講師；筑波大学 朝田隆教授：「認知症と食」、参加者 20名。 ・ 肥満と時間栄養学 WG 勉強会、6月11日、講師；筑波大学 柴田重信教授：「時間栄養学視点による新規食素材開発の可能性」、参加者 27名。 |
| | GRプロジェクト | |
| | 茶類研究部会・茶情報分科会 | <p>5月10日、茶情報分科会を実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 茶成分データベース拡充（茶葉収集準備状況、成分分析体制）について確認を行うこととした。 2. ICOS2013 ILSI セッションの講演候補者について確認、事務局と調整を行うこととした。 3. 茶類の有効性・安全性情報発信検討の進捗確認を行った。 |
| 食品機能性研究会 | 食品機能性研究部会 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に活動なし <p>7月4日（木）に3分科会合同会議予定。</p> |
| | 脳機能分科会 | |
| | 免疫能分科会 | |
| | ロコモ分科会 | 特になし |
| | 寄付講座 「機能性食品ゲノミクス」 | 特になし |
| C H P | Project PAN (Physical Activity and Nutrition) | <p>◇ テイクテン (TAKE10!®)</p> <p>5/14, 15, 16, 17, 21, 23「すみだテイクテン フォローアップ教室」(墨田区6会場)</p> <p>6/3 世田谷区主催介護予防教室(講師：木村美佳、世田谷区上祖師谷グループホームかたらい)</p> <p>6/11, 18, 19, 20, 21, 27「すみだテイクテン フォローアップ教室」(墨田区6会場)</p> <p>6/ 24-25 震災被災地支援：いしのまきテイクテン(講師：木村美佳、石巻市北上地区仮設にっこりサンパーク団地集会所)</p> |
| | Project SWAN (Safe Water and Nutrition) | JICA 地球ひろばのホームページに「草の根技術協力事業「キレイな水で人々の健康を守る！」」掲載 |
| | Project IDEA (Iron Deficiency Elimination Action) | 6/11 インドにおいて、鉄・リジン強化米のパイロット研究を St. John's Research Institute と共同で行うという Agreement を ILSI India との間で締結 |
| | CHP 全体 | 6月 ニュースレター(日本語版、英語版)発行(No.17) |
| 国際協力委員会 | | <p>1. 平成 25 年第 5 回委員会 (6/28) 開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度より、新たに 5 名が新規参加。 ・ 平成 25 年度農林水産省「食品産業グローバル革新支援事業」(第 V 期)への応募 (5/22) の進捗状況 ・ 調査国としてカンボジア、ブルネイ、ミャンマー、ラオス及び台湾、調査項目として機能性食品の追加を提案。 ・ 7 月中旬応募結果発表、8 月中旬事業開始予定。 ・ これまでの調査結果(第 I~IV 期)のデータベースの紹介、USB |

| | |
|-------|---|
| | <p>メモリー配布。ILSI Japan のホームページに公開。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Codex 会議の報告：第 41 回食品表示部会（CCFL 5/14～17 シェーロットタウン、カナダ） <p>2. 次回会議予定：7月25日（木）15：00～17：00</p> |
| 情報委員会 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 委員会開催 2 回（5,6 月） 2. ホームページ <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常業務としての更新 3. 「栄養学レビュー」誌 <ul style="list-style-type: none"> ・ 21 巻 3 号（通巻 80 号）：5/10 発刊 ・ 21 巻 4 号（通巻 81 号）：編集作業進行中（8/10 発刊予定） ・ 22 巻 1 号（通巻 82 号）：編集委員会開催（4/28） |
| 編集部会 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「イルシー」誌 113 号発行 ・ 「イルシー」誌 114 号、原稿査読・編集 |

【講演会・シンポジウムご案内】

| 講演会名 | 案内 | 担当研究部会 |
|------|----|--------|
| | | |
| | | |

【事務局からのお知らせ】

| | |
|-----|---|
| 理事会 | |
| 事務局 | <p>平成 25 年 6 月 1 日付にて平川 忠氏が事務局次長として就任されました。</p> <p>平川氏は味の素株式会社で主として基礎研究、医薬関連、品質保証分野を担当し、その後バイオインダストリー協会、日本食品添加物協会等を経験され豊富な経験・知識により ILSI Japan の発展に貢献されることが期待されています。</p> |